

令和4年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

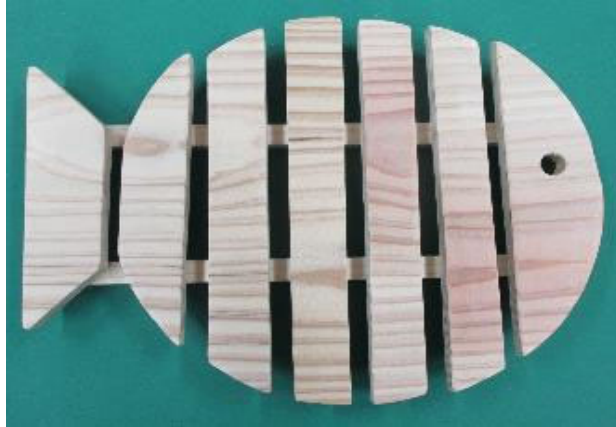
P T A名	静岡県立浜北特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立浜北特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input checked="" type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	284人

1. 使用状況

寄贈物品名	ベルトグラインダー
使用学年及び人数	中学部1～3年 作業学習木工班
使用頻度	週5日(作業学習実施期間 6月、10月、11月)
使用状況	グラインダーは本年度中学部の作業学習の木工班で鍋敷きやマグネットの製作で使用した。木工班では、コースター、マグネット、鍋敷き、トレイなどを製作している。
物品の使用による変化や効果	これまでは、中学部専用のグラインダーがなかったため、グラインダーを使用しない直線的な製品が多かった。今回寄贈していただいたことで、中学部の生徒が授業内でグラインダーを掛けられるようになり、円形状の製品を製作することができ、生徒の新たな作業工程の学習や技能向上へつながった。うさぎ型、四角のマグネットや魚型の鍋敷きなど製品の幅も広くなり、生徒も意欲的に作業学習に取り組んでいる。
今後の活用の見通しや課題	グラインダーを活用し木工製品を製作することを通じて、新たな技術に挑戦しようとする意欲や、製品がきれいに仕上がる喜びを感じることができ、自己の課題や目標達成に向けて、工夫や努力をする姿が見られた。今後は、さらに多くの質の良い製品を生徒たちが自信を持って製作できるよう、生徒がこの道具を使うと何を作ることができそうかを考えて、製品の企画に携わることができる工夫をしていきたい。
その他希望や所感など	グラインダーを寄贈していただきありがとうございました。これからも生徒の成長につながるように作業学習を通して、大切にグラインダーを使わせていただきます。

2. 活用の様子

新製品 魚型の鍋敷き



四角型マグネット



うさぎ型マグネット



寄贈していただいたグラインダーでマグネットや鍋敷きを製作中

